



# Aaira Max

次亜塩素酸 空間除菌器

取扱説明書 | AAE-50WN05/AAE-50WB05

Created by nature.  
Engineered by science.



NVC ライティングジャパン  
サポートセンター  
0120-333-037 (通話料：無料)

\*The Aaira Max uses HOCl Technology that takes ingredients found in nature (water and non-iodized salt) and uses science (electrolysis) to create a powerful disinfectant.

# はじめに

## 目次

はじめに	1
安全上のご注意	2
各部の名称とはたらき	9
本体	9
付属品	9
操作パネル	10
使用方法	11
はじめてお使いになるとき	11
水溶液の準備	12
運転手順	13
お知らせランプが点灯／点滅したとき	15
高塩分のとき	15
低塩分のとき	15
給水が必要なとき	15
長時間連続使用したとき	16
気化フィルター交換時期になったとき	16
お手入れ	17
日常のお手入れ	17
気化フィルターの脱着方法	18
こんなときは	19
仕様一覧	20
別売品	20
お問い合わせ先	20
保証書	21

Aaira Max 次亜塩素酸 空間除菌器をお買い上げいただきありがとうございます。  
本製品は、水道水と塩を使用して、電気分解により次亜塩素酸水を生成し、気化フィルターのはたらきで、室内に浮遊するバクテリアの除菌<sup>\*1</sup> やウイルスの抑制<sup>\*2</sup>、脱臭<sup>\*3</sup>に効果を発揮します。

本書は、製品の取り扱い方法と注意事項を記載した取扱説明書です。ご使用前に必ずお読みになり、必要なときにいつでも参照できるように保管してください。

### \*1 除菌効果

試験機関：Guangzhou Institute of Microbiology Co., Ltd. (中国)

試験方法：約 20 畳の試験空間で浮遊した菌の変化を測定（風量「3」運転で実施）

除菌対象：浮遊した菌

試験結果：2 時間で 99.95% 抑制

試験番号：XJ20222318

### \*2 ウイルスの抑制効果

試験機関：Intertek Testing Services Shenzhen Ltd. (中国)

試験方法：約 8 畳の試験空間で浮遊ウイルスの変化を測定（風量「3」運転で実施）

除菌対象：浮遊したウイルス

試験結果：2 時間で 99.99% 抑制

試験番号：220415174GZU-024

### \*3 脱臭効果

試験機関：Intertek Testing Services Shenzhen Ltd. (中国)

試験方法：1 m<sup>3</sup>の試験空間での汚染物質の濃度の変化を測定（風量「3」運転で実施）

試験結果：ホルムアルデヒド 2 時間で 86.4% 減少

アンモニア 2 時間で 85.2% 減少

硫化水素 2 時間で 82.5% 減少



試験番号：220415174GZU-026

※数値結果は試験環境のもので、実使用空間での実証結果ではありません。ご使用の状況や環境により効果は異なります。




# 安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防ぎ、正しく安全にお使いいただくために、お守りいただくことを説明します。本書では次の図記号を使用しています。






## ■ 誤った使い方による危険・損害の程度区分











 <b>警告</b>	死亡または重症を負うおそれがあること
 <b>注意</b>	軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがあること

## ■ 図記号の意味

	禁止	してはいけないこと		情報	参考情報やヒント
	指示	必ず実行しなければ ならないこと			





\*具体的な禁止・指示内容を絵や文章で図記号に補足することもあります。

 <b>警告</b>	
火災・感電などによる事故を防ぐために、必ずお守りください。	
	<b>本体の表示や取扱説明書の指示にしたがう</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>発火・発煙、感電、けが、健康などへの影響のおそれがあります。</li> <li>➔ 取扱説明書は、いつでも確認できるようにお手元に保管してください。</li> </ul>
	<b>子どもだけで使用させない、小さな子どもやペットから遠ざける</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>あやまった使い方をすると、発火・発煙や感電、けがのおそれがあります。</li> </ul>
	<b>屋外で使用しない、水につけない、水をかけない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>本体の内部に水が入った場合、発火・発煙や感電のおそれがあります。</li> <li>➔ 電源プラグを抜き、弊社サポートセンターにご相談ください。</li> </ul>
	<b>吸気口や吹出口に異物を入れない、落とさない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>異音が発生する場合があります。金属の場合は、電気回路がショートし、発火・発煙や感電のおそれがあります。</li> <li>➔ 電源プラグを抜き、弊社サポートセンターにご相談ください。</li> </ul>

 <b>警告</b>	
火災・感電などによる事故を防ぐために、必ずお守りください。	
	<b>傷んだりゆるんだコンセントは使わない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>差し込みが不完全な場合、発火・発煙や感電のおそれがあります。</li> <li>➔ コンセントの修理が必要な場合は、資格のある電気技術者に依頼してください。</li> </ul>
	<b>電源コードや電源プラグが破損している場合は使用しない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>発火・発煙や感電のおそれがあります。</li> <li>➔ 電源プラグを抜き、弊社サポートセンターにご相談ください。</li> </ul>
	<b>異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>発火・発煙や感電のおそれがあります。</li> <li>➔ 電源プラグを抜き、弊社サポートセンターにご相談ください。</li> </ul>
	<b>お手入れのときは、電源プラグを抜く</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>不意に作動した場合、感電やけがのおそれがあります。</li> </ul>
	<b>分解しない、自分で修理しない、改造しない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>発火・発煙や感電のおそれがあります。</li> <li>➔ 点検・修理は、弊社サポートセンターにご相談ください。</li> </ul>
	<b>電源プラグは根元まで差し込む</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>差し込みが不完全な場合、発火・発煙や感電のおそれがあります。</li> </ul>
	<b>電源プラグはぬれた手で抜き差ししない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>感電のおそれがあります。</li> </ul>
	<b>電源プラグはきれいに保つ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグにホコリがたまると、湿気などで絶縁が劣化し、発火・発煙するおそれがあります。</li> <li>➔ 電源プラグは乾いた布でホコリを取る。</li> <li>➔ 長期間使わないときは、電源プラグを抜く。</li> </ul>
	<b>コンセントや配線器具の電流定格を守る</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>たこ足配線などで定格を超えると、発熱による発火・発煙のおそれがあります。</li> </ul>

## 警告








火災・感電などによる事故を防ぐために、必ずお守りください。

-  **電源コードや電源プラグは丁寧に扱う**  
(傷つけない、踏まない、引っ張らない、無理に曲げない、重いものを載せない、加工しない、など)
  - 破損した場合、発火・発煙や感電のおそれがあります。➔ 電源プラグを抜き、弊社サポートセンターにご相談ください。
-  **お手入れに酸性の洗剤やクエン酸は使わない**
  - 本製品に残っている次亜塩素酸水と反応し、人体に有害なレベルの塩素ガスが発生するおそれがあります。
-  **本製品には、同梱された電源コードを使用する**
  - 感電や火災のおそれがあります。
-  **同梱された電源コードは、他の製品で使用しない**
  - 感電や火災のおそれがあります。

次ページに続く

## 注意

けが・故障・破損などを防ぐために、必ず注意をお守りください。

-  **本体に座らない、上に乗らない**
  - けがのおそれがあります。とくに小さなお子さまやペットのいるご家庭ではご注意ください。
-  **本体は必ず直立させて使用する(傾けたり、ひっくり返したりしない)**
  - 水が本体の内部に入った場合、発火・発煙や感電のおそれがあります。➔ 電源プラグを抜き、弊社サポートセンターにご相談ください。
  - 次亜塩素酸水が床や家財などにこぼれた場合、ぬれた部分に変色するおそれがあります。➔ すぐにこぼれた水をふき取ってください。
-  **本体を移動するときは、電源を切り、電源プラグを抜く**
  - 電源を入れたまま移動すると、発火・発煙や感電のおそれがあります。
-  **本体を移動するときは、タンクの水がこぼれないように十分注意する**
  - タンクの水がこぼれて本体の内部に入った場合、発火・発煙や感電のおそれがあります。➔ 電源プラグを抜き、弊社サポートセンターにご相談ください。
  - タンクの次亜塩素酸水が床や家財などにこぼれた場合、ぬれた部分に変色するおそれがあります。➔ すぐにこぼれた水をふき取ってください。
-  **完全に組み立てた状態で使用する**
  - 組み立てが不十分な場合、発火・発煙や感電、けがのおそれがあります。
-  **コンセントの周りには物を置かない**
  - 万一、不測の事故が発生した際に、電源プラグが抜けません。
-  **長期間使わないときは電源プラグを抜く**
  - 不測の事故が発生した場合に、発火・発煙や感電のおそれがあります。

 **注意**

けが・故障・破損などを防ぐために、必ず注意をお守りください。



**電源コードは、プラグ部を持って抜く**

- 電源コードが破損し、発火・発煙や感電のおそれがあります。



**近くで火気器具を使用しない**

- 引火による火災のおそれがあります。



**電源コードをカーペットの下に配線したり、カーペットで覆ったりしない**

- つまずいてけがのおそれがあります。



**高温・多湿の場所（浴室、洗濯室など）で使用しない**

- ショートなどによる発火・発煙や感電のおそれがあります。



**タンクおよび本体内部は常に清潔にする  
除菌ランプをオフにして使用した場合は、タンクの水道水は毎日入れ替える**

- 汚れや水あかによりカビや雑菌が繁殖すると、悪臭の原因となります。また、健康を害する場合があります。



**タンクの水を捨てるときには水道水を流しながら行う**

- アルミシンクや水道管などが酸化する(さびる)おそれがあります。



**長時間使用しないときは、タンクの水を捨てる**

- カビや雑菌が繁殖し、健康を害するおそれがあります。



**タンクの水を飲まない、動植物などに与えない**

- 健康を害したり、悪影響を及ぼすおそれがあります。



**使用中にからだに異常を感じたときは、直ちに使用を中止する**

- そのまま使用を続けると、健康を害するおそれがあります。  
→ 症状により、ただちに医師に相談してください。



**タンクの水に化学薬品（除菌剤など）、芳香剤、アロマオイルなどを加えない**

- 一部の化学薬品は健康を害するおそれがあります。  
● タンクが破損して家財などをめらすおそれがあります。

 **注意**

けが・故障・破損などを防ぐために、必ず注意をお守りください。



**水の入ったタンクは慎重に持ち運ぶ、こぼれたらすぐにふき取る**

- 次亜塩素酸水の漂白効果により、家電・家具・床が変色するおそれがあります。



**不安定な所や高い所に置かない**

- 転倒したり落下した場合、けがや家財の水ぬれ、故障・破損による発火・発煙や感電のおそれがあります。

→ 電源プラグを抜き、弊社サポートセンターにご相談ください。



**本体を倒さない、落とさない、傾けない**

- 電気回路が破損したりタンクの水が本体の内部に入った場合、発火・発煙や感電のおそれがあります。

→ 電源プラグを抜き、弊社サポートセンターにご相談ください。



**可燃性ガス・粉体が浮遊する場所（ガソリンスタンドなど）では使用しない**

- 引火や本体への吸引による発火・発煙のおそれがあります。



**くん煙（煙・霧）殺虫剤を使うときは運転せず、使用後に十分に換気してから運転する**

- 薬剤成分がフィルターなどに付着し、吹出口から放出され、健康を害するおそれがあります。



**燃焼器具と一緒に使うときは、換気する**

- 一酸化炭素中毒のおそれがあります。  
本機は、燃焼器具などから発生する一酸化炭素を除去するものではありません。



**家財や壁、手すりなどの金属物に直接風を当てない**

- シミやさびのおそれがあります。



**動植物に直接風を当てない**

- 動植物の健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。

## 快適にご使用いただくために

誤動作や劣化を防ぐため、また、快適にご使用いただくために、以下の点にもご留意ください。

本体は安定した水平な台の上に置いてください。

また、人がぶつかったり倒したりする心配がない位置に置いてください。

- 水がこぼれたり、けがをするおそれがあります。

本体の上に物を載せないでください。

- 故障や破損のおそれがあります。

付属品以外のものを使用しないでください。

- 性能低下や故障の原因となります。

吸気口や吹出口をふさがないでください。

- 性能低下や故障の原因となります。

必ずきれいな水道水（水温 30°C 未満）を使用してください。

- 水道水以外の水（ミネラルウォーター、井戸水、浄水器の水、アルカリイオン水など）は塩素処理されていないため、カビや雑菌が繁殖するおそれがあります。
- 温水や洗剤を入れた水を使用すると、変形や故障のおそれがあります。

油分が浮遊する場所（キッチンなど）で使用しないでください。

- プラスチック部品にひび割れが発生するおそれがあります。

喫煙環境では使用しないでください。

- 製品の性能が低下したり、気化フィルターの交換時期が早くなることがあります。

長時間、同じ場所で使うときは、壁などの汚れにご注意ください。

- 同じ場所で使い続けると、本体の吸排気によって壁の一部が汚れることがあります。

→ ときどき設置場所を移動したり、定期的に壁などを清掃してください。

タンクの水が凍結しているときは使用しないでください。

- 水が凍結した状態で運転すると、誤動作や故障の原因となります。

→ 凍結した水を捨ててください。

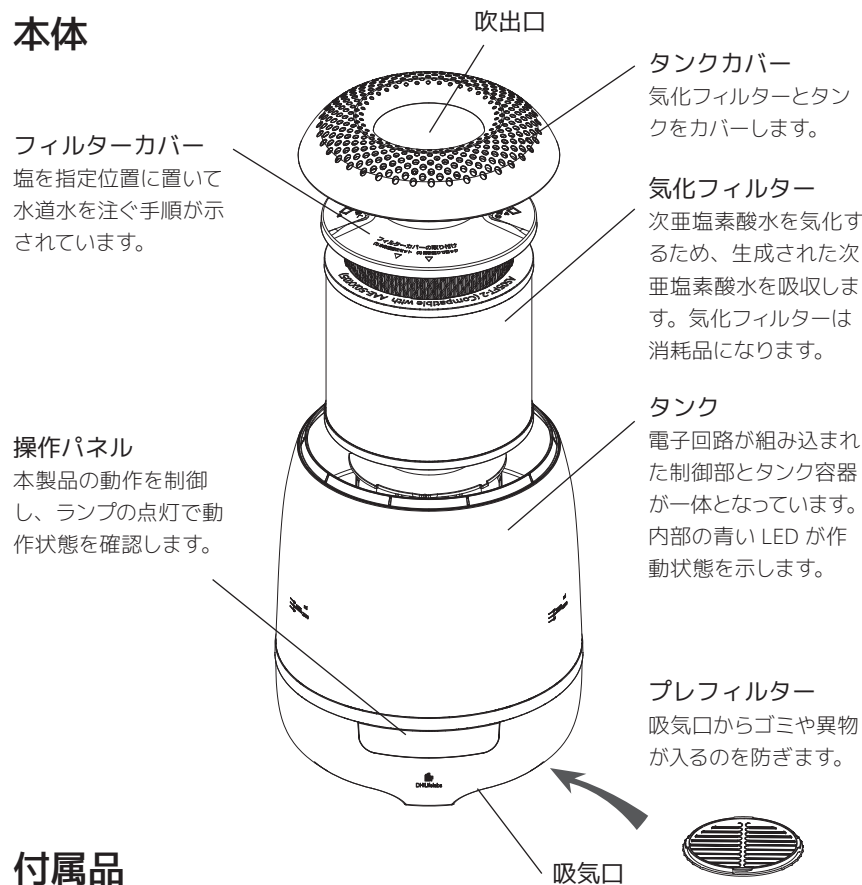
塩ボトルはふたをしっかりと閉めてください。

- 空気中の水分で塩が固まる場合があります。

## 各部の名称とはたらき

本体を構成する各部の名称とはたらき、付属品について説明します。

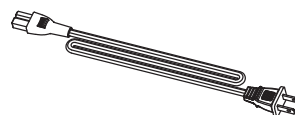
### 本体



### 付属品

#### 電源コード

本体をコンセントに接続します。



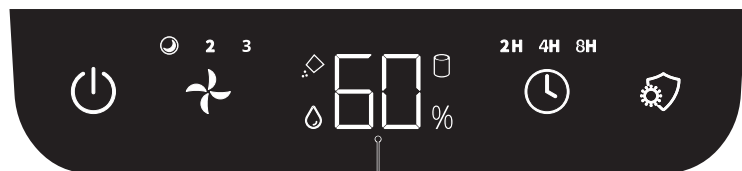
#### 塩ボトル

キャップに計量用のスプーンが付いた塩の容器です。塩を入れすぎると、こぼれやすいのでご注意ください。



## 操作パネル

操作パネルには、タッチセンサー式ボタンとお知らせランプが並んでいます。お知らせランプが点灯したときの対処は「お知らせランプが点灯/点滅したとき」(P.15)を参照してください。



### 湿度表示

お部屋の現在湿度の目安を表示します。20%以下になると表示が点滅します。



### 電源ボタン

ボタンを押して電源をオン/オフします。オンのときはボタンが点灯します。オフのときは点滅してスタンバイ状態になります。



### 風量ボタン

風量を3段階(☉スリープモード/2/3)から選択します。



### タイマーボタン

運転を自動で止めるためのタイマー(2H/4H/8H)を設定します。



### 除菌ランプ

電源がオンになると点灯し、次亜塩素酸水の生成中は点滅します。ランプを押してオフにすると、次亜塩素酸水の生成は停止します。

## お知らせランプ



フィルター交換ランプ 気化フィルターの交換時期になると点灯します。



塩分濃度確認ランプ 塩分濃度に異常が検出されると点灯/点滅します。



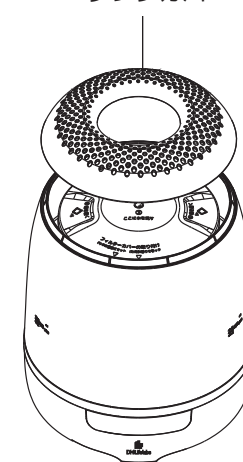
給水ランプ 給水が必要なときに点灯します。

## 使用方法

### はじめてお使いになるとき

- 箱から本製品を取り出し、P.9に示す各部品がすべて含まれていることを確認します。
  - 本製品を保管するため、または修理などで返送する場合に備えて、包装材は保管しておくことをおすすめします。
- タンクカバーを取り外し、気化フィルターとフィルターカバーがしっかりと固定されていることを確認します。
- コンセントに近い場所で、安定した水平な台の上に、本製品を設置します。
- 電源コードがコンセントに届くことを確認します。

タンクカバー



電源コード

### ⚠ 注意

- ここでは、まだコンセントに接続しないでください。
- 電源コードが人のじゃまにならず、つまずく危険がないこと、子どもやペットの手の届かないところにあることを確認してください。

### 用意する材料

材料	用意する材料	ご注意
塩	ヨウ素が添加されていない一般的な塩(食塩)を用意します。	粗塩、ポップコーンソルト、コーシャソルトなどは粒子サイズが異なり、高品質な次亜塩素酸水を生成するのに適した成分ではないので、使用しないでください。
水道水	きれいな水道水を用意します。	製品を長くお使いいただくためには、軟水をおすすめします。

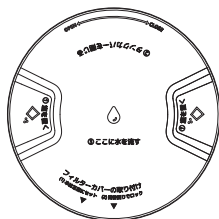
## 水溶液の準備

### ⚠ 注意

ここでは、まだコンセントに接続しないでください。

- 1 気化フィルターとフィルターカバーがしっかりと固定され、フィルターカバーが正しい向きになっていることを確認します。

**i** フィルターカバーの正しい向きは右の図のとおりです。

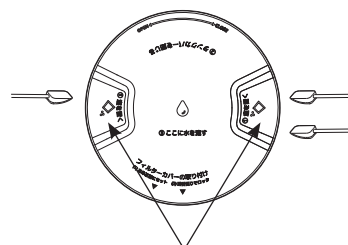
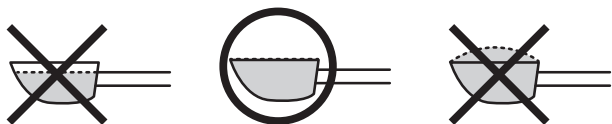


本体正面側

- 2 塩ボトル付属のスプーンで、指定位置にすりきり3杯（約3g）の塩を置きます。

**i** 2か所の指定位置の片方に2杯、もう片方に1杯の塩を置きます。

**i** スプーンのすりきり1杯が約1gの量となります。  
塩の量が少ない   すりきり量（約1g）   塩の量が多い



指定位置

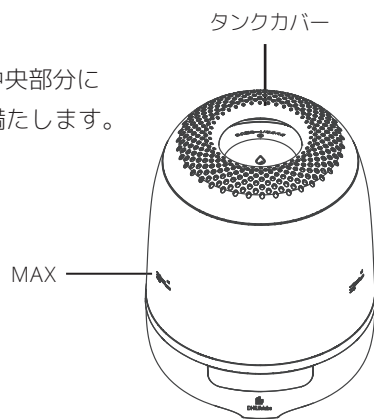
- 3 タンクカバーを取り付けます。

- 4 やかんなどで水道水をフィルターカバーの中央部分に注ぎ、タンクのMAXライン（2500mL）まで満たします。

**i**

- 塩がフィルターカバーからすべて洗い流されたことを確認します。
- 製品を長くお使いいただくためには、軟水をおすすめします。

以上で準備は終了です。



## 運転手順

P.12の説明に従って水溶液を準備したことを確認してください。

- 1 電源コードを本体とコンセントに接続します。
  - メロディ（ドレミ）が鳴り、電源ボタンが白色で点滅しスタンバイ状態となります。

- 2 電源ボタンを押します。
  - 電源ボタンは白色で点灯し、オン状態となります。
  - タンクの青いライトが点灯し、風量「2」（初期値）で運転が開始されます。
  - 除菌ランプが点滅し、次亜塩素酸水の生成をしていることが確認できます。

**i** 次亜塩素酸水の生成が完了すると、除菌ランプは点滅から点灯に変わります。

- 3 風量ボタンを押して、風量を3段階（**1**スリープモード / 2 / 3）から選択します。
  - スリープモードは、風量が低下しタンク内の青いライトが消灯して運転します。
  - 満水状態で、湿度50%、風量「3」で運転した場合、約12時間の連続運転ができます。

- 4 運転を終了するときは、電源ボタンを押します。
  - 運転が停止して、電源ボタンが白色で点滅しスタンバイ状態となります。



電源ボタン



風量ボタン



電源ボタン



## タイマー設定するとき

- 1 運転開始後、タイマーボタンを押して「2 時間 / 4 時間 / 8 時間」のいずれかを選択します。
- 2 タイマーボタンを押したときから、装置内部でカウントダウンが始まります。設定時間が経過すると、運転を停止してスタンバイ状態になります。
  - 連続して運転したい場合は、タイマーボタンをオフにしてください。

2H 4H 8H



タイマーボタン

## 除菌ランプをオフにしてしまったとき

除菌ランプが点灯していないときは、次亜塩素酸水の生成が停止され、脱臭・除菌の効果がなくなりますので、除菌ランプを再度押して、必ず点灯させて運転してください。



除菌ランプ

## お知らせランプが点灯 / 点滅したとき

本体のメンテナンスが必要なときは、お知らせランプとタンク内の青いライト、お知らせ音で通知されるので、状態に応じて対処してください。

### 高塩分のとき



塩分濃度確認  
ランプ  
(点滅)

#### 通知方法

塩分濃度確認ランプ点滅 + お知らせ音 + タンク内の青ライト点滅



次亜塩素酸水の生成が停止します。

#### 対処方法

1. 本体の電源をオフにして、電源コードを抜きます。
2. タンク内の水溶液を捨てます。
3. 気化フィルターを洗浄します。
4. 「使用方法」(P.11) に従ってやり直してください。



気化フィルターの脱着は「気化フィルターの脱着方法」(P.18) に従ってください。

### 低塩分のとき



塩分濃度確認  
ランプ  
(点灯)

#### 通知方法

塩分濃度確認ランプ点灯 + お知らせ音 + タンク内の青ライト点灯

#### 対処方法

1. 本体の電源をオフにして、電源コードを抜きます。
2. タンク内の水溶液を捨てます。
3. 「使用方法」(P.11) に従ってやり直してください。



上記方法で対処できない場合は、「日常のお手入れ」毎月一度 (P.17) を実施してください。

### 給水が必要なとき



給水ランプ  
(点灯)

#### 通知方法

給水ランプ点灯 + タンク内の青ライト点滅 + お知らせ音 (運転停止)

#### 対処方法

- はじめてお使いのときは「使用方法 (P.11)」に従ってください。
- 水溶液が減り、連続して動作させたいときは、水道水を追加します。
  1. 本体電源をオフにして、電源コードを抜きます。
  2. 水道水を MAX ラインまで追加します。
  3. 「運転手順」(P.13) に従って運転を再開します。



塩は加えないでください。

## 長時間連続使用したとき

7日間（約168時間）連続使用すると、お知らせランプとお知らせ音で通知されます。



塩分濃度確認  
ランプ  
(点滅)

### 通知方法

給水ランプ点滅 + 塩分濃度確認ランプ点滅 + タンク内の青ライト点滅 + お知らせ音（運転停止）

### 対処方法

1. 本体の電源をオフにして、電源コードを抜きます。
2. タンク内の水溶液を捨てます。
3. 気化フィルターを洗浄します。
4. 「使用方法」(P.11) に従ってやり直してください。



給水ランプ  
(点滅)



気化フィルターの脱着は「気化フィルターの脱着方法」(P.18) に従ってください。

## 気化フィルター交換時期になったとき

フィルター交換ランプが点灯したら、気化フィルターを交換します。

- フィルター交換ランプは、1日平均12時間動作で約6か月後に点灯します。



フィルター  
交換ランプ  
(点灯)

### 通知方法

フィルター交換ランプ点灯

### 対処方法

1. 本体の電源をオフにして、電源コードを抜きます。
2. タンクカバーとフィルターカバーを取り外します。
3. 気化フィルターを取り外して、新しい気化フィルターと交換します。
4. 本体の電源をオンし、除菌ランプを3秒間長押しし、フィルター交換タイマーをリセットします。



除菌ランプ



- 気化フィルターの交換は、「気化フィルターの脱着方法」(P.18) に従ってください。
- 気化フィルターを交換しても、フィルター交換タイマーはリセットされません。
- 交換用の気化フィルターは必ず「別売品」(P.20)をお使いください。

## お手入れ

### 日常のお手入れ

#### 週に一度

- 水道水でタンク内をすすぎ、清潔なやわらかい布で本体の外側を拭きます。
- プレフィルターを取り外し、水道水で洗いやわらかい乾いた布で拭きます。



プレフィルターは下からみて反時計回りの方向に回して外します。このとき残った水溶液のこぼれ落ちに注意してください。取り付けは、下からみて時計回りの方向に回して取り付けます。



タンク内の水や水溶液を7日間以上交換していない場合は、新しい水道水に交換してご使用ください。



ワックス、家庭用研磨剤、化学溶液は使用しないでください。

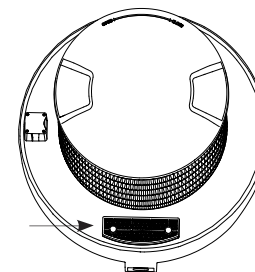
#### 毎月一度

- 気化フィルターを取り外し、水道水に1時間浸して洗浄します。
- 下の手順でタンク下部にある電極に付着した水垢を除去します。

1. 本体の電源をオフにして、電源コードを抜きます。
2. タンク内の水溶液を捨てます。
3. 気化フィルターを取り外します。
4. タンクに50mLの米酢または白酢（ホワイトビネガー）を下の図の位置に注ぎます。
5. 1時間放置します。
6. タンク内の米酢または白酢を捨てます。
7. 水道水でタンク内を洗浄します。



米酢または白酢は下の位置に注いでください。



米酢または白酢を入れた状態で、製品の電源をオンしないでください。

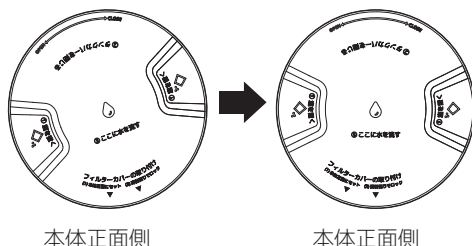
## 気化フィルターの脱着方法

### 取り外し方法

1. フィルターカバーを反時計回りの方向に回して外します。
2. 気化フィルターを取り外します。

### 取り付け方法

1. 気化フィルターを元の位置に取り付けます。
2. フィルターカバーに印字されている「(1) 本体正面にセット」の▼マークを本体正面に合わせます。
3. フィルターカバーを時計回りの方向に回して、ロックします。



### 注意

気化フィルターを脱着する時、指をはさむなどのケガに注意してください。

## こんなときは

使用中に困ったことが起きたときは、以下を参照して対処してください。ここに記載されていない問題については、サポートセンターにお問い合わせください。

症状	考えられる原因 / 解決策
電源がオンできない	電源に問題があります。電源コードの接続を確認してください。
空気の流れが少ない	プレフィルターと吸気口に障害物がないか、ほこりやゴミなどでふさがれていないか確認します。必要に応じて清掃してください。
塩素の臭いがする	塩素臭が出るのは正常です。気になる場合には、定期的にお部屋を換気するか、風量切替ボタンでスリープモードに切り替えてご使用ください。
吹き出し口からの空気が臭う	タンクと気化フィルターが汚れていないか確認します。タンクは定期的に清掃し、必要に応じて気化フィルターを交換してください。
本体が転倒または落下した	けがや家財の水ぬれ、故障、破損による発火・発煙や感電のおそれがあります。電源プラグを抜き、サポートセンターにお問い合わせください。
タンクに水を追加したが、給水確認ランプがまだ点灯している	水位センサーが故障している可能性があります。タンク内の水をすべて捨てて、もう一度確認してください。それでも動作しない場合は、サポートセンターにお問い合わせください。
塩を追加したが、塩分濃度確認ランプがまだ点灯している	塩を追加後、電源ボタンを押して本体の電源をオフにし、再度電源ボタンを押して本体の電源をオンにしてください。
塩分濃度確認ランプが点滅している	塩の量が多いことが考えられます。「高塩分のとき」(P.15)を参照してください。
正しく使用しても塩分濃度確認ランプが点灯する	タンク下部にある電極に水垢が付着している可能性があります。「日常のお手入れ」毎月一度(P.17)のお手入れを実施してください。
タンク内の青色ライトが点滅している	操作パネルのお知らせランプを確認してください。 塩分濃度確認ランプが点灯：「低塩分のとき」(P.15)を参照してください。 塩分濃度確認ランプが点滅：「高塩分のとき」(P.15)を参照してください。 給水ランプが点灯：「給水が必要なとき」(P.15)を参照してください。 塩分濃度確認ランプと給水ランプが点滅：「長時間連続使用したとき」(P.16)を参照してください。
湿度表示が正確でない	湿度表示は目安であり、設置場所によって正しく検知できない可能性があります。




# Aaira Max 次亜塩素酸 空間除菌器 保証書

## 仕様一覧

形名	AAE-50WN05 (本体色: ホワイト & ネイビーブルー) AAE-50WB05 (本体色: ホワイト & グレイ)	タイマー	2 時間 / 4 時間 / 8 時間
消費電力	22W	レシピ (材料)	水道水 2500mL + 付属のスプーンすりきり 3 杯 (約 3g) の塩
入力電圧	AC100V 50/60Hz	適用床面積の目安 *1	~ 20 畳
風量	3 段階 (スリープ / 2 / 3)	タンク容量	2500mL
運転音	最大 56 dB (A)	寸法	高さ 347mm x 直径 270 mm
		重量	約 3.3 kg

\*1 風量「3」運転時に気化した次亜塩素酸が届く範囲の目安です。

## 別売品

気化フィルター 品番: AS05FT-2	プレフィルター 品番: AS05FT-1	塩ボトル 品番: DH07AC-1
		

## お問い合わせ先

お取り扱い・お手入れについてご不明な点は、サポートセンターへご相談ください。

NVCライティングジャパン サポートセンター

0120-333-037 (通話料: 無料)

受付時間: 平日 9:00 ~ 17:00 (土日・祝日・年末年始を除く)

- お客様からご提供いただいた個人情報は、交換やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用  
Use only in Japan

形名	AAE-50WN05 / AAE-50WB05		
★お客様	お名前	ふりがな	保証期間
	ご住所	住所・店名	★お買上げ日
	電話	電話	お買上げ日から 本体 2 年間
			★お買上げ日
			年 月 日

NVC ライティングジャパン株式会社 〒110-0016 東京都台東区台東 3 丁目 16 番地 5 号

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した時には、保証書をご準備の上、お買上げの販売店または、サポートセンターへご相談ください。

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お取り扱い・お手入れについてご不明な点は、お買上げの販売店または、サポートセンターへご相談ください。

NVCライティングジャパン  
サポートセンター

0120-333-037 (通話料: 無料)

受付時間: 平日 9:00 ~ 17:00 (土日・祝日・年末年始を除く)

- お客様からご提供いただいた個人情報は、交換やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用  
Use only in Japan

### 個人情報の取扱いについて

- 本書にご記入いただいた住所などの情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 修理を委託している会社などに必要なお客様の情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および弊社と同様の個人情報保護規定を遵守させていただきますので、ご了承ください。

### ■保証について

- 消耗品は対象外とさせていただきます。
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料交換をさせていただきます。

### ■修理を依頼されるとき

- 保証期間中は保証書をご準備の上、お買上げの販売店または、サポートセンターにお問い合わせください。
- 保証期間を過ぎている時はお買上げの販売店または、サポートセンターにご相談ください。
- アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買上げの販売店または、サポートセンターにお問い合わせください。
- 器具の形名、お買上げ時期をお忘れなくお知らせください。
- ご転居またはご贈答品などで、お買上げの販売店に交換をご依頼できない場合には、サポートセンターへご相談ください。

### ■保証の免責事項

- 保証期間内でも次の場合には免責になります。
  - 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
  - お買上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
  - 火災、天災地変(地震、風水害、落雷など)、塩害、虫害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
  - 一般家庭以外(たとえば業務用や車両、船舶などに搭載)で使用された場合の故障、損傷。
  - ご使用による器具のキズ、汚れ、および自然劣化。
  - 各部材の経時変化による外観の劣化。
  - 日本国内以外での使用による故障や損傷。
  - 法令、取扱説明書で要求されるメンテナンスを行わないことによる故障や損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。  
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.